

DENSO BHT-1505BB初期設定手順

- 手順1. 本体裏面の電池カバーを開けて電池を入れます。
その際電池カバー内のスイッチを対応する電池の種類に切り替えます。
※初回設定時や長期間通電していなかった場合、電池を入れた後、10分ほど放置して下さい。
電池を入れてすぐに接続ケーブルに接続すると自動で電源が切れます。

エネルギーの場合 : Ni-MH
アルカリ電池の場合 : Alkaline



- 手順2. 「1」と「SF」を押しながら「電源ボタン」を押します。

- 手順3. 日付時刻設定の画面が表示されます。
西暦下2桁→月→日→時→分→「ENT」ボタンの順で入力します。
(例) 2017/03/20 10時00分の場合
17→03→20→10→00→「ENT」ボタンと入力します。

現在の時刻を設定
して下さい。
>3/1>/1> 1=:42
_YY/MM/DD hh:mm

現在の時刻を設定
して下さい。
>3/1>/1> 1=:42
17/03/20 10:00

- 手順4. 4:SET SYSTEM→「ENT」ボタン→2:DISPLAY→「ENT」ボタン
→「1」を押しながら「SF」ボタンを押します。

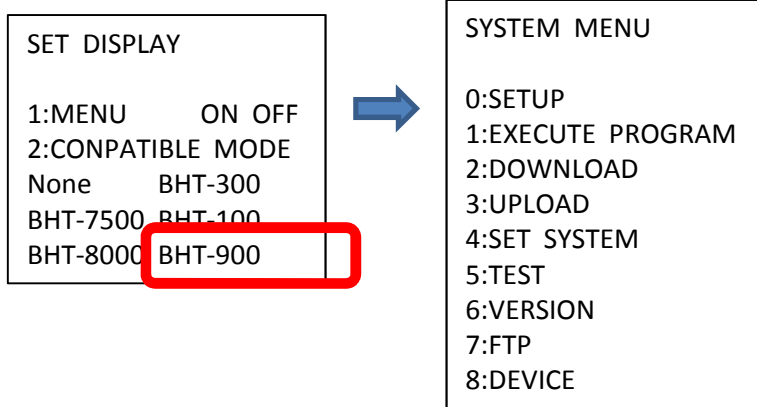
SYSTEM MENU
0:SETUP
1:EXECUTE PROGRAM
2:DOWNLOAD
3:UPLOAD
4:SET SYSTEM
5:TEST
6:VERSION
7:FTP
8:DEVICE

SET SYSTEM
1:EXECUTE PROGRAM
2:DISPLAY
3:DATE/TIME
4:BARCODE
5:COMMUNICATION
6:KEY
7:TCP/IP

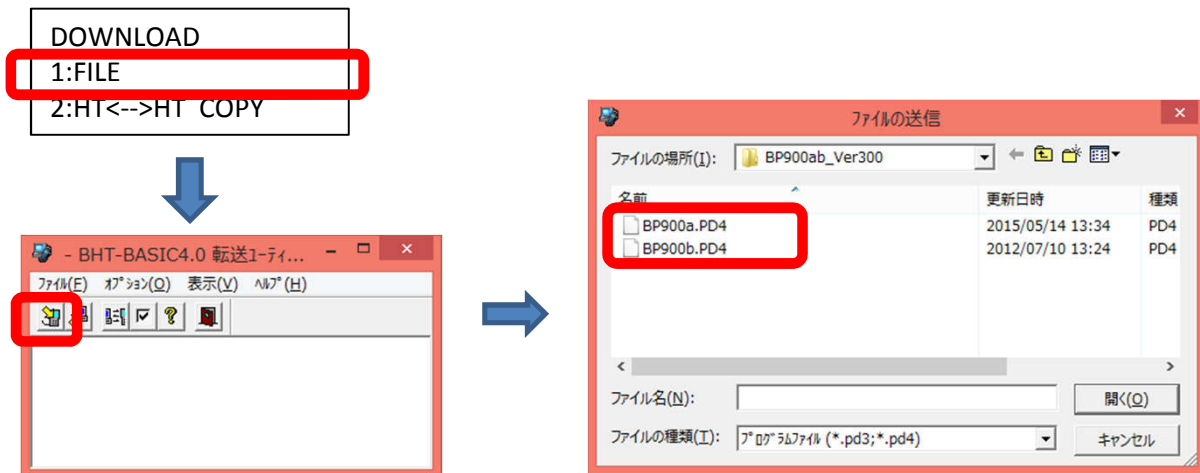
SET DISPLAY
1:MESSAGE
English Japanese
Chinese Taiwanese
Thai
2:STATUS ON OFF
3:BOOT LOGO
[logo_def.jpg]
4:LOGO DISPLAY TIME
[9]

「1」を押しながら「SF」ボタン

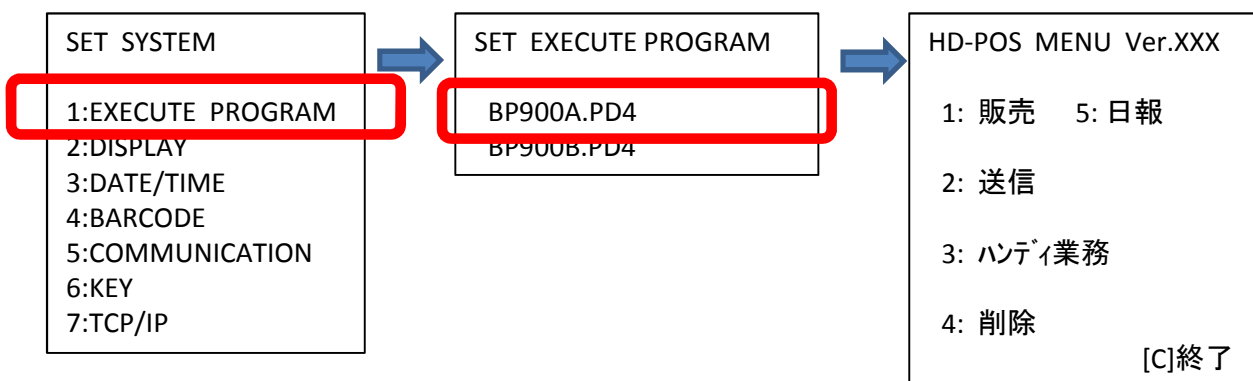
2: COMPATIBLE MODE → 十字キーの左右で「BHT-900」を選択して「ENT」ボタンを押します。
 「BS/C」ボタンを2回長押ししてSYSTEM MENUに戻ります。



- 手順5. パソコン側でBHT-PGインストール手順書を参考にドライバインストール、BhtTransの初期設定を行ってください。
- 手順6. パソコン側でBhtTransを起動します。
 ハンディ側で2:DOWNLOAD → 「ENT」ボタン → 1:FILE → 「ENT」ボタン
 パソコン側のBhtTransで最新の「BP900a.PD4」 → 「BP900b.PD4」の順にファイルを送信します。
 送信完了「BS/C」ボタンを2回長押ししてSYSTEM MENUに戻ります。



- 手順7. 4:SET SYSTEM → 「ENT」ボタン → 1:EXECUTE PROGRAM → 「ENT」ボタン → BP900A.PD4 → 「ENT」ボタンを押します。
 電源ボタンを長押しして電源を切り、再度電源ボタンで電源を投入するとハンディのメニュー画面が起動します。



手順8. ハンディのメニューが表示されている状態で「M1」ボタンを長押しします。
十字キーで「明るさ(省電力)」を「2」に変更します。
「BS/C」ボタンでハンディメニューに戻って設定完了です。

